



議会だより

板野町 ITANOTOWN

<http://www.town.itano.tokushima.jp/add/gikai/>



目次

- ～令和5年第4回定例会～
- P2～P3 提出議案
- P4～P5 一般質問
- P6～P7 全員協議会報告
- P8 行政視察訪問の報告・議会のうごき など

朝の体操大好き！今日もみんな元気いっぱい！楽しい幼稚園

VOL
4
2024.3.5

板野南幼稚園
朝の体操大好き！今日もみんな元気いっぱい！楽しい幼稚園

例会提出議案

会期は 11 月 27 日～ 12 月 12 日
議案 15 案件
全て可決されました。

令和 5 年度一般会計補正予算 (第 8 号)

歳入歳出
それぞれ

2 億 1,358 万 7 千円 増額

補正後の
予算総額

64 億 4,392 万 8 千円

主な補正の内容と補正額

- ◆生活支援商品券発行事業 7,289 万 5 千円
一人 5,000円 町内で使用できる商品券を支給
(令和 6 年 1 月 1 日時点で、住民基本台帳に登載されている方)
- ◆住民税非課税世帯等臨時特別給付金 1 億 3,924 万 2 千円
住民税非課税世帯等に、1 世帯 70,000円を支給
(令和 5 年 12 月 1 日時点で、住民基本台帳に登載されている世帯)

令和 5 年度一般会計補正予算 (第 7 号)

1 億 2,483 万 7 千円 増額

- ◆ふるさと納税促進事業 1,056 万 3 千円
(ふるさと納税返礼品等に係る費用の追加)
- ◆障がい福祉サービス事業等 3,952 万円
(障がいのある方が利用するサービス費の一部を給付する費用の追加)
- ◆犬伏老人憩の家耐震事業 2,090 万円
(耐震改修工事等に係る費用の追加)
- ◆子どもはぐくみ医療助成事業 2,030 万円
(高校生までの医療費に係る助成費用の追加)

令和 5 年度一般会計補正予算 (第 6 号)

699 万 3 千円 減額

職員の給与並びに期末手当、特別職並びに議員の期末手当支給率の改正による補正及び事業完了による不用額の補正

令和5年第4回板野町議会定

～ その他の令和5年度補正予算 ～

会計名	補正額	補正後の予算総額
特別会計国民健康保険（第2号）	+24万円	18億6,473万6千円
奨学金貸与事業特別会計（第1号）	-375万円	378万2千円
介護保険（保険事業）特別会計（第2号）	+4,514万2千円	15億8,808万7千円
下水道事業会計（第3号）	収益的支出 +5千円	収益的支出総額 2億358万9千円
	資本的支出 +34万5千円	資本的支出総額 3億334万4千円

条例改正

● 板野町職員の給与に関する条例の一部改正

徳島県の人事委員会勧告に基づく給与改定及び期末手当支給月数を0・1月分引き上げるもの

● 板野町の特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部改正

一般職の期末手当支給月数の改定に伴うもの

● 板野町議会議員の期末手当支給条例の一部改正

特別職の期末手当支給月数の改定に伴うもの

● 板野町災害派遣手当の支給に関する条例の一部改正

上位法の改正により、支給できる手当の名称が変更になったため

● 板野町議会の議決すべき事件を定める条例の一部改正

振興計画等基本計画の策定・変更等について、上位法の改正により、議会への報告義務が撤廃されたことから削除するもの

● 板野町国民健康保険条例の一部改正

出産する被保険者に係る産前産後期間相当分の保険税のうち均等割・所得割を免除するもの

板野町固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

坂東 憲人様
(那東)

その他

● 松茂町ほか2町競艇事業組合が施行する公営競技を総務大臣の指定を受け令和6年度以降も実施できるようにするもの

各提出議案の詳しい内容は板野町HPに掲載の会議録をご覧ください。

質問事項：町民センター施設について

エレベーターの設置を提案！



いしだ みのる
石田 実 議員

問

町民センターは、町の中心にあり、役場と隣接し、各種団体など多くの人が利用している。そこで、2階にある第1、第2会議室・和室を利用した人数を調べてみた。概数だが、今年の1月から12月現在までの利用者4,696人となっており、実に1か月平均390人にもなる。施設利用者には高齢者や障がいを持っている人もおられると思うし、また、階段が大変だということ、会議や催物があるのに参加できないという人もおられるのではないかと。

もし、エレベーターがあれば、安心して行事に参加できる。また、町民センターは、災害時の福祉避難所にも指

答

定をされている。この施設にエレベーターが設置されれば、高齢者や障がい者・車椅子やベビーカーの利用者に対しても利便性が高まる。バリアフリー化の一端である町民センターにエレベーターを設置してはどうか。

エレベーターの設置は、人数にもよるが、新築時に設置で約1,700万円、既存建築物に設置の場合、別途改築費が必要になる。また、年間の保守料だけでも80万円程度、毎年度、必要となってくる。

町の施設には、健康の館など急を要する改修工事のほかにも、いろいろな施設で修繕や改修工事が必要となってい

る。現時点での町民センターへのエレベーターの設置は難しい。

問

町民センターで会議や催物があっても参加できないということ、あつてはならない。特に、高齢になつてくると階段の上り降りがふらつくとか、呼吸疾患も患っている場合も大変であり、車椅子では当然、無理である。

全ての人が格差なく活動に参加できるように、値段は高いが、エレベーター設置でバリアフリー化を検討していただきたい。

答

その他の費用もかなり掛かるので、今すぐにエレベーターの設置は難しいかと考えて

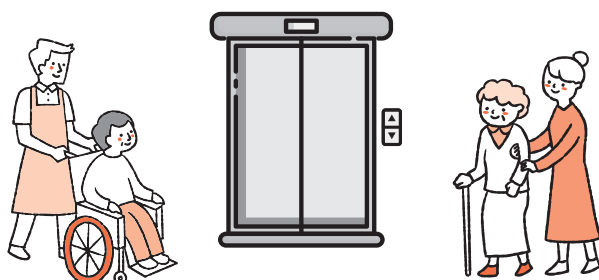
いる。



その他の質問

● 帯状疱疹ワクチンについて

● 古文書の収集について



一般質問の全文は、議会ホームページに掲載しています。

質問事項：新ごみ処理施設整備事業について

課題多し、運営費 上がる可能性も！



みはら だいすけ
三原 大輔 議員

問 新ごみ処理施設整備事業は多くの課題を抱えており、波乱含みの新事業であると考えている。建設候補地は、地権者と借地契約を行う予定だが、借地であることに疑問を覚える。借地契約で計画を進めて本当に大丈夫なのか。

答 用地買収ではなく、長期間の賃貸借契約で行う方針で事業を進めており、途中で土地を使わせないといいことにならないよう双方、同意の下、契約に向け進めている。

再問 最初は用地買収から始めて何か問題があったから、借地契約になったのか。

答 阿波市阿波町の端にある土地を使用することで進めてきた。

問 新ごみ処理施設の建設費用は73億円。運営費が20年間で99億円ということだが、吉野川市が建設するストーカ炉と比較して、建設費用・運営費用ともに上回っている。トンネルコンポスト方式は、建設費・運営費ともにストーカ炉と比べてコストパフォーマンスが高いという理由で採用したはずだが、これは本当に適正な金額なのか。

答 施設の基礎を含めた建築物や、ごみ収集車の洗車場建設、ごみの選別・処理、固形燃料の製品化に至るまでの必要な機能を盛り込み、物価の急騰状況を踏まえた上で費用を算出したものであり、適正な金額であると捉えている。

再問 建設費73億円の根拠を知りたい。何を見ればその根拠がわかるか。

答 詳細は、本町でわかることではない。20年間の維持運営費については99億円と聞いているが確認をしているところである。

問 トンネルコンポストで出る固形燃料は、毎日30tになる計算。その大量の固形燃料を引き取る企業がある場所まで、どのように運ぶつもりか。その費用の概算は出ているのか。

答 既に受入先については、一定のめどは立っているが、固形燃料の運搬方法また価格

などを含め、受入側と継続的に協議・調整を進めているところである。

問 運搬費用は20年で99億円の運営費に含まれているか。

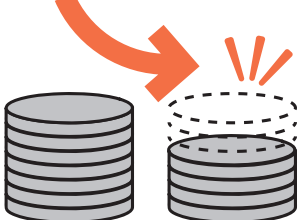
答 運営費の中に費用としては入っていない。

その他の質問

● 無人駅となる板野駅の管理、自治体の役割について

● 板野町選挙管理委員会の対応について

コストカット



全員協議会報告

「慶田の池(大坂)」 防災工事

令和6年度より本格実

施

徳島県事業として計画
中であった防災重点
農業用ため池「慶田の
池」の防災工事を令和
6年度～10年度にかけて
実施する報告がありま
した。



慶田の池

概算総事業費

2億1,400万円

板野町負担割合 16%

令和6年度 防災工事

(測量・地質調査・実施

設計)

令和7年度～10年度

防災工事(用地買収・工事)

高性能林業機械 導入費を補助

木材輸送用グラップル

付きトラック…1台

徳島北部森林組合

(吉野川市・阿波市・上

板町・板野町)が、人

工林の間伐、天然林の

伐採などを低コストで効

率的に行い、森林所有

者への利益還元や森林

保全に役立てるため、

同組合へ補助する報告

がありました。

概算事業費

3,260万円

板野町補助割合

6・6%



イメージ写真

新ごみ処理施設 について

阿波市議会新ごみ処

理施設建設推進調査特

別委員会において、新ご

み処理施設の建設候補地

(阿波市阿波町東長峰)

について、建設等に必要

な面積(約25,600

m)を地権者と借地契約

を結ぶ計画で進めている

こと。また、阿波市長

からは、令和7年8月

の稼働目標は厳しいが、

それに向けていくこと。

中央広域環境施設組

合から、施設の建設費

の上限を73億円に設定

したことなどの説明があ

り、一刻も早く施設建

設ができるよう取り組

んでいく報告がありまし

た。

新火葬場広域整 備について

10月24日・26日の2

日間、候補地周辺土地

所有者、周辺住民の皆

さんに対し、各町(石

井町・神山町・板野町)

の町長ほか関係者が出

席し、全体概要・合意

形成後のスケジュール・

負担軽減策・地域振興

策などの説明会を開催

し、厳しい意見もあつた

が、建設はやむなしとの

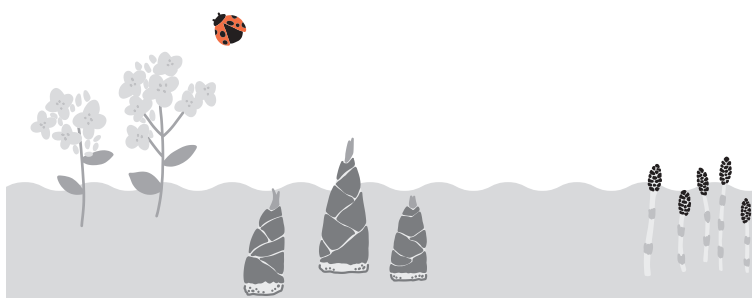
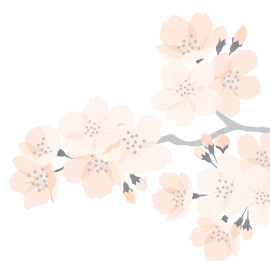
受け止める感想を持つ

た。今後、石井町から

どのような判断が示さ

れるか見守っていきたい

との報告がありました。





「県内の公立高等 学校普通科に設

けられている学区制の
廃止を含めた見直しを
求める要望書」を提出

平成30年に「徳島県

公立高等学校の学区制
廃止に関する要望書」

を提出し、その後、県

教育委員会での「通学

区域に関する有識者会

議」を受けて、令和2

年度入試から学区外の

流入率等が緩和された。

しかし、今なお学区制

の壁のために、進路変

更を余儀なくされる生

徒が生じており、速や

かに制度変更の効果・

影響等の検証、学区制

の在り方を考える有識

者会議の設置、地元板

野高校の更なる充実を

求める要望を、9月4

日、鳴門市長・石井町長・

板野町副町長及び各市

町議会の議長が県庁を

訪れ、県知事・県教育

委員会・県議会に対し

行った。今後、議会とし

ても協力をお願いしたい

との報告がありました。

※学区外の流入率等の経緯

令和元年度入試

8%以内

(城東・城南・城北・

徳島北)

令和2年度入試

12%以内(城東)

10%以内

(城南・城北・徳島北)

令和3年度入試

全県区(城東)

12%以内

(城南・城北・徳島北)



街の幸福度ランキング2023 (四国版)

板野町2連覇

大手住宅メーカーによる居住満足度調査「街の幸福度ランキング
2023(四国版)」で、板野町が**昨年**に続き、**四国トップ**に
なりました。

全国ランキングでも**3位**(昨年5位)と躍進しました。

また、「住み続けたい街ランキング」も**県内1位**となりました。



高尾山頂上からの展望

視 察 来 訪



赤磐市議会



出水市議会

視察来訪道の駅「いたの」
 10月10日、赤磐市議会（岡山県）一行26名が、また、11月6日、出水市議会（鹿児島県）一行7名が、道の駅「いたの」の整備・運営について、行政視察に来られました。両市とも道の駅整備計画があるとのことで、意見交換等を行いました。

議 長 研 修



議長研修 第67回町村議会議長全国大会（東京都）
 11月29日、NHKホールにて、第67回町村議会議長全国大会が開催され、令和6年度国の予算編成及び施策に関する要望などを決議し、大会終了後、伊藤聡子氏（フリーキャスター）による「地域から輝く日本へ」と題した研修を行いました。翌30日には、中村健氏（元川島町長）による「住民に期待される議会になろう」と題し、徳島県町村議会議長主催で研修を行いました。

議会の（い）わ

10月

- 1日 町議会議員選挙
- 6日 ホテルA乙徳島板野店開店式
- 10日 岡山県赤磐市議会行政視察来訪
- 11日 第十堰対策促進期成同盟会総会
- 12日 中央広域組合議会
- 13日 四国地区議長会研修会
- 16日 第55回松茂町ほか2町競艇事業組合記念競走
- 17日 初当選議員説明会
- 24日 初議会事前打合会
- 27日 板野町社会福祉大会

11月

- 1日 第1回臨時会（初議会）
- 5日 ふれあい隣保館まつり
- 6日 ポート議会臨時会
- 7日 鹿児島県出水市議会行政視察来訪
- 12日 消防議会臨時会
- 13日 板野町文化祭
- 20日 議長・副議長就任挨拶回り
- 22日 自治体キャラバン来訪
- 27日 議長・副議長就任挨拶回り
- 29日 板野郡町議会議長会定例会
- 30日 議会運営委員会
- 12月 12月議会定例会1日目（開会・町長提案理由説明等）
- 29日 議員全員協議会
- 30日 全国町村議会議長大会

12月

- 1日 厚生常任委員協議会
- 4日 産業建設常任委員協議会
- 5日 総務文教常任委員協議会
- 11日 12月議会定例会2日目（一般質問）
- 12日 議員全員協議会
- 12日 12月議会定例会3日目（議案審議・閉会）
- 12日 議会広報特別委員会

編 集 後 記

1月1日に発生した能登半島地震では、多くの方々が被災・避難をされております。心からお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

私たちの地域も、南海トラフ地震が高い確率で発生するといわれております。

住民の皆様方には、命を守るために、今一度、防災意識の再確認をお願いいたします。

議会広報特別委員長 東條 昭二

傍聴のご案内

定例会議は、3月・6月・9月・12月に開催します。議場でどのような発言をしているのか、お越しいただきお確かめください。お問い合わせは議会事務局にご連絡ください。

議会だより意見募集

議会だよりを、より充実した内容にするため、町民の皆様のご意見を募集します。議会だよりについてご意見いただける方は、下記の連絡先（電話・メール・FAX）まで、お願いいたします。